婦人会の市政会議

きめ細かな質問攻め

市連合婦人会の市政会議は、このほど後免町公民館に婦人会代表、市の執行部、市議会議員ら七十人が参加して開かれました。

この会は、きめ細かな婦人の意見を市行政に反映しようと毎年開かれており、ことしで十一回目。あらかじめ地区ごとに質問のアンケートをとり、これをもとに代表者が質問す

婦人会補助金の増額を要望

問い　部落公民館への補助金が少ない。一昨年の台風十号による災害復旧に補助金を出す考えはないか。

答え　部落公民館は百十五あります。台風十号では、倒れたもの六、半壊などの被害を受けたもの七十九、被害額千六百万円でした。地元の寄附などで一応修繕や改築がされていますが、これに対する市の補助は決まっていません。現在、市から補助しているものは、公民館の運営に対するもの五千円と拡声機を取り付けたとき一万五千円だけです。

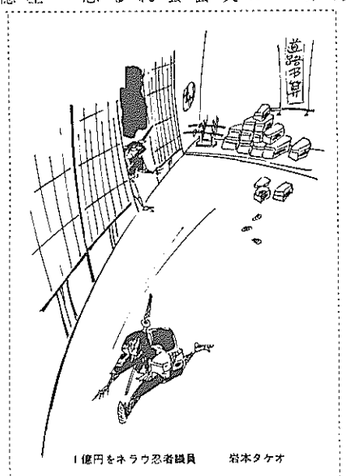
答え　新しく建てるときは、農山漁村集落補強事業でやっています。これは、最高限度額六十万円で、県三十万円、市十五万円、地元十五万円の割合で負担することになります。四十五年度三館、四十六年度五館が、これにより新築されました。

問い　婦人会への補助金の増額について、昨年の市政会議で、市長は補正予算で予算化すると答えられた。しかし、いっこうに予算化されない。この場かぎりであってはならない。

答え　昨年の会議録に、はっきりでています。（笑い）現在婦人会の連合会に三万円、地区の婦人会に六千五百円が補助されていますが、財政のゆるすかぎり努力したいと思います。

問い　市長は広報の新年座談会で道路の整備に一億円を投入するといっているが、各地区に平等公平に使われるものなのか。

答え　市道は七七一路線、四六三



1億円をネラウ忍者議員　岩本タケオ

答え　市議選を通じて市内をまわりましたが、地区により道が悪いことも感じています。市長は四十七年度、道路の整備を重点

格差のある道路の整備
——基幹生活道を公平に——

目標としているので、議会としても公平な舗装、整備につとめたいと思います。

問い　市内をまわってみると舗装整備に格差がある。農道を舗装し、市道に格上げするところもあるというのに、地区の幹線道の、わずか一本が舗装されていないところもある。

答え　市道をいったん農道に格下げして舗装し、整備したあと、市道にもどす方法（通常、原生方式といわれている）でやっているところがあります。これは土地改良事業として、土地改良区に八割の借金をしてもらい、残りを市と地元が、それぞれ一割負担しています。八割の借金は、市が債務負担をして金額支払いすることになります。

問い　下野田地区は消防車が入らない。火事があすにでもないとはいえず、大きな不安をもっている。前浜でもバキュームカーの入らないところがあり、大変不便をしている。

答え　下野田は宇田の橋を改良し

るというものです。

「執行部のうまい答弁で、けむりに巻かれては……」としんちょうに、審議をかさねたとあって、活発な質問ぜめに執行部もタジタジ、六時間にわたって質疑応答が続けられました。

いとあります。基幹生活道を主体に整備する考えで、平等・公平にとりあげたいと思います。

問い　雨の降る日には、各地区を議員にまわってもらいたい。

県下でいちばん高い税率
——暗い財政事情が影響——

て消防車の入れるようにします。

前浜のようなところがありましたら、図面と現場の状況をお知らせいただければ調査に行きます。

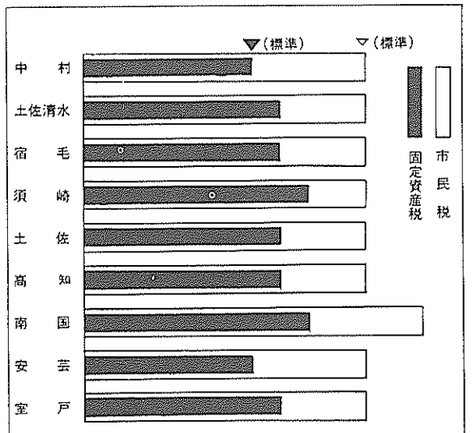
問い　奈路—桑の川線、黒滝—中の川線は台風のときの復旧がされていない。大きな事故の起らないうちに、早急に復旧されたい。

答え　奈路—桑の川線は、国が実施設計の審査をしていますが、二月中には着手できると思います。国の補助による災害復旧は決まるのがおそいためご迷惑をかけています。

答え　この線は県道に格上げの要望をしています。四十七年度に可能でないかと思います。

問い　都市計画は四十七年度からとりかかるといわれるが、説明されたい。

答え　高知市、土佐山田町など七カ市町村を区域とする新都市計画ができ、大臣の認可がありました。市街化区域（市街化をすすめる区域）と市街化調整区域（市街化をすすめない区域）とに区分され、後免町周辺の三三〇〇㌶（三三〇町歩）が、市街化区域に指定されています。



県下各市の税率表

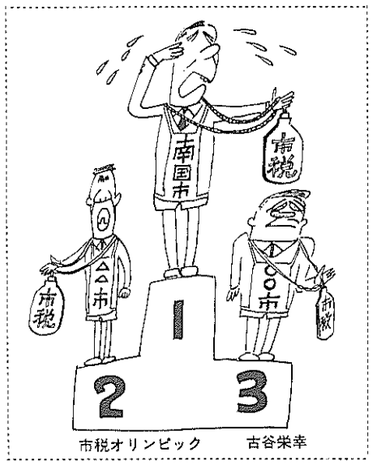
市街化区域の農地
少しずつ宅地なみの課税

市街化区域内の農地は、四十七年一月一日現在で評価替えをし、附近の宅地に準じた価格とします。この単価によりA・B・Cに三区分しますが、A農地は約四㌃、その他はC農地となります。

A農地は四十七年度から一定の軽減率を乗じて課税され、C農地は五十一年度から軽減率が適用されて課税されます。C農地は五十年度までは、従来の固定資産税のまま。

問い　国鉄ごめん駅からバイパスまで、大きな道がつく計画のようだが……。

答え　計画では市員二五㍍、延長八〇〇㍍です。駅前・スーパーマーケット・大篠小の東側を通りバイパスと結びます。工事の計画は、電車通りから南を四十八年度から区画整理事業として



市税オリンピック　古谷栄幸

土地を購入します。北は家屋が密集しているので、都市改造事業でとりあげなければならず、目途はたっていません。国の方針では、十年以内に完成したい考えです。地元の受け入れ体制によって早く実施できると思います。

問い　家を増改築したい人もあると思うが、できなくなるのか。

答え　新築、増改築を法律が全面的に禁止しているのではありません。ただ、都計で決められた道路の上では、永久建物（鉄筋コンクリート造り）や地階のあるものは建築できません。今後建築するときは、都計のときの補償問題などを考えても、正式の手続きをして建築することが必要です。手続きをとっていないと補償されないことも起ってきます。

《注》都市計画については、広報なんこく、46年11月号または建設課建築都計係。市街化区域内の税金については、市税条例または税務課賦課第二係で、くわしく調べてください。

問い　市民税、固定資産税の税率が他市にくらべて高い。このため非常に高い税負担になっている。

答え　各市の税率は、上の表のとおりです。これは合併直後の赤字や、その後の赤字による財政事情からきています。四十七年

婦人会の市政会議

すすまないゴミし尿処理

合併以来の課題　ゴミ戦争に竹ヤリ作戦

度には、市民税を標準税率の一・一倍に引き下げるようにしています。今後は、ます市民税を標準税率にしたあと、財政状態をみて、固定資産税も標準税率の百分の一・四にしたいと思います。

問い　赤字の市町村でも、標準税率でやっているところはある。三年後にはもとにもどすといわれるが、三年ではおそい。

答え　行政に対する市民の要求、要望が、日増しに多くなっています。財源の減による事業の縮少に頭を痛めています。

一〇㌫の引き下げをしますと、約一千万円の減税になりますが、この一千万円の財源で、国の補助や起債のつく事業をしますと三、四千万円の仕事ができるわけです。

四十七年度の各課の予算要求額は、四十一億円ありましたがこれの半分ちかい二十七億円の予算化がされる見込みです。この急場をしのいでいただければ、財政状態もよくなるのではないかと思います。

問い　国保税も高くて苦情が多い。もう少し安くならないか。

答え　国保税は医療費など必要な経費をみて税負担を考えなければならないことになっています。

医療費は国保の制度のできた十年前にくらべると六倍になっています。しかし、一年間に医者にかかる一人当りの日数は、五・三八日（四十三年）五・三一日（四十四年）四・八九日（四十五年）と、だんだん少なくなってはいます。

ところが二月に行なわれる医療費の値上げ（実質十二㌫）老人の医療費の無料化の傾向、自然増などから、四十七年度は約三十㌫伸びそうです。

乱受診が医療費を高くしていることもありますが、みんながが国保の事業主であるという自覚をもっていただいて、合理的に医者にかかることが必要です。そのことが税金を安くすることにもつながります。

問い　国保税の滞納の状況はどうなっているか。

答え　徴収率は九五㌫です。年ごとに滞納は少なくなっていますが、現在六百万円あります。

納税の状態が悪いと国保会計にも影響してきて、結局はみんなが負担してもらわないと財政がいきつまることになります。

事業の内容を話して納税に協力をしてもらっていますが、あまりご協力のいただけないものには、差し押えの方法もとっています。

問い　チリ焼却場について、市長は昨年この会合で、基礎工事もできつつあると答えられたがどうなっているか。

答え　香南五カ市町村の香南清掃組合で、吉川村に焼却場をつくることになり、メーカーも決まり、発注したところでしたが、土地の問題で地元から反対があり、進んでいません。

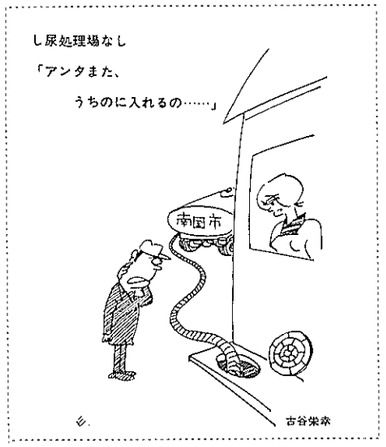
ゴミは一人が一日に一・二二七㌔出すといわれ、この八五㌧の一㌔は処理しなければなりません。市全体では四二トンのゴミが一日に出る計算になりますが現在の焼却能力は七トンです。

つまり、旧長岡村の焼却炉二トン、昨年購入した簡易焼却炉三トン、土佐山田町に委託しているもの二トン、その他のものは、やむを得ず土地を堀ってうめるようにしていますが、これもどこでもというわけにはいかず悩みの種になっています。

「川をきれいに」ということで常駐の清掃員を二人、川の監視員を市民に委嘱して、五十人お願いしていますが、大きな効果はあがっていません。

「チリは川に捨てるな」しかし「チリの収集はできません」というちぐはぐでています。

ゴミ戦争といわれるときに、竹ヤリの武装で、たち向っている状態です。



し尿の浸とう槽が完成

――地元の理解で黒滝へ――

問い　し尿処理場についても会のたびごとに問題にされるが、いっこうに進展がない。

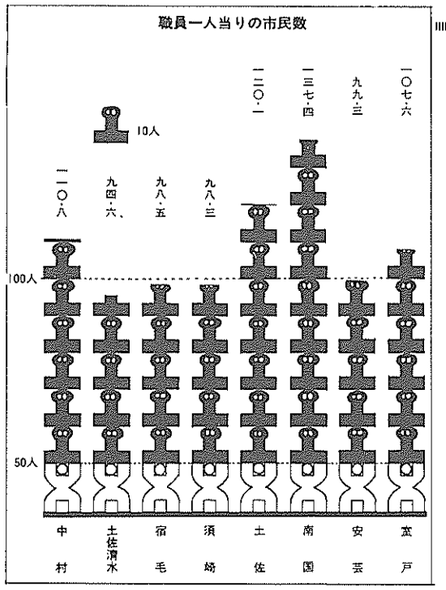
答え　市の発足以来の課題ですが残念ながらその目途もたっていません。し尿は一人が一日に一・二㌔、市全体で五十㌧排せつされるといわれ、独自の処理場をつくるとすれば六十㌧の能力をもつものが必要です。

チリ焼却場より、さらにし尿処理場の設置はむつかしい面が多く、土地さえ決まれば九五㌫は完成だといわれています。市民の協力で一日も早く具体的な目途がたつように努力したいと思います。

問い　黒滝のし尿浸とう槽設置は浸とうしないので、中止になったと聞いていたが、あえてつくったのはどういうことか。

答え　し尿の処理するところがなく、やむにやまれずつくりました。四千九百石（八八一㌧）を入れることができ、順調に浸とうするようですと、少しは明るい見通しになります。これが設置については、地元の人の特別なご理解をえて実現できたことを感謝しています。穴内川への流出については、投入前と、投入後の水質検査を定期的に行ない異状があるときはとりやめます。

職員一人当りの市民数

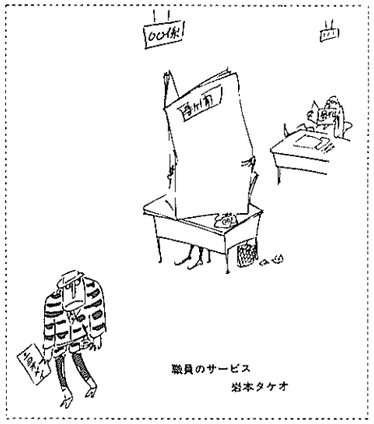


悪い職員の市民サービス

――いちばん少ない職員数――

一番多く職員のいるのは、土佐清水市の職員一人当り九四・六人。南国市の次に職員の少ないのは、土佐市の一二〇・一人になっています。

少ない職員の分は、臨時職員でカバーしていますが、研修などによる資格の向上はもちろんのこと、職員の充実をはかって市民サービスにつとめたいと思います。課長は管理職になっていますが、権限を拡大するとともに責任のある仕事をしてもらうようにするつもりです。



問い　親切で、親しみやすい市役所にしてほしい。職員の人数も多すぎる。減らしてはどうか。

答え　年頭訓示で▼健康に十分気をつけること▼タテ、ヨコの連絡をとり、チームワークをよくすること▼市民サービスにつとめること。を職員にいってあります。

職員数は上の表のとおりになっていて、他の市にくらべて一番少なくなっています。つまり一番多く職員のいるのは、土佐清水市の職員一人当り九四・六人。南国市の次に職員の少ないのは、土佐市の一二〇・一人になっています。

少ない職員の分は、臨時職員でカバーしていますが、研修などによる資格の向上はもちろんのこと、職員の充実をはかって市民サービスにつとめたいと思います。課長は管理職になっていますが、権限を拡大するとともに責任のある仕事をしてもらうようにするつもりです。

乳児保育所の設置を

問い　赤ちゃんを預けるところがなく困っている。市立の乳児保育所をつくる考えはないか。

答え　働らく婦人の強い要望があり、必要性は十分認めています。

県の五カ年計画（四十七年度から）にあわせて年次計画をたてますが、まず四十八年ごろには、中央部に五十人収容できるものを実現したいと思います。

誠意のある実現を

婦人会の市政会議は、チリ、し尿処理の問題から、こどもの教育問題、くらしの問題、身近かな問題を中心に話し合われましたが、わたしは率直にいって、次のことを強く感じました。

みなさん方の切実な願いや要求に対して、熱行部がひとつひとつ実現していく誠意があるのかどうか疑問に思います。

希望のもてるものにしていかなければ、はぐるまのからまわりになりそうです。

一方では、都築紡績という会社を誘致させるために、約二億円というばく大な金をそそぎ、市の庁舎もことし中には新築されますのに、こんなことがと思われる当り前のことが、何年もかかってもなかなか実現できないのです。

また、わたしたちの市民税は標準税率より高い税金を納めています。

婦人会の補助金も、一方では四百万円も出している団体にくらべたら、年間一地区二万円にふやしてくれというのは、そう無理なことではないと思います。

新春から国鉄三三㌫、国立大学の授業料三倍、郵便料金をはじめとして、公共料金が軒なみに値上がりされるので、家庭のやりくりもなかなか大変です。

婦人のささやかな願いを一つ一つ実現するために、がんばりましょう。　市会議員　今井成子